

質の高い眼科総合医療を目指して
各分野の専門医によるチーム医療を

今年開業11年 最新の
医療技術と機器を導入
眼科総合医療を提供

副院長



院長



醫師
越山



内科医師
佐藤巖

瘻の進歩はめさもしく、白内障・緑内障・硝子体・角膜などの分野では新しい技術や器械が開発されており、インターネットが発達した現代

えられる最新の医療技術や
医療機器は積極的に導入し
ている。近年、増加傾向にあ
る多焦点眼内レンズを用い
たレーザー白内障手術、今年

を導入し、1年が経った。約300眼の多焦点眼内レンズ手術を施行し、今年も、新しく開発された多焦点眼内レンズを3種類導入、「患者様

焦点眼内レンズ手術を検討する方は、医療技術の限界を納得したうえで、メリッ

▲角膜矯正手術で使用する最新のフェムトセカンドレーザー(左)とエキシマレーザー。わずか10数秒で手術が可能。

白内障手術後に残った
乱視などの治療が可能に
レーシックなどの角膜矯正手
術を提供できるようになり
ました」と佐藤院長は語る。

角膜移植には、角膜を全て取り替える全層角膜移植と、角膜の弱った部分だけを取り替える角膜バーツ移植がある。今年に入り、同院は角膜バーツ移植である角膜内皮移植を開始した。この手術により、一部分のみを取り替えることで、従来から行われていた全層角膜移植に比べて、術後の拒絶反応を減ら

An architectural rendering of a modern, multi-story building. The building features a light-colored facade with dark horizontal stripes and large windows. It has a flat roof and is surrounded by trees and a parking lot.

▲2019年夏に福岡県大牟田市に分院を開院予定。駐車場100台完備

2017年手術塞譯

白内障	緑内障	網膜・硝子体	眼瞼下垂	涙道	結膜	その他外眼	レーザー	硝子体注射	合計
1,045	188	217	95	27	31	41	412	337	2,393



由で、希望の屈折とずれてしまうこともあります。その際はメガネで補正するのが一般的です。上記のエキシマレーザーはこうした白内障術後の屈折のズレをきわめて高い精度で補正することができるのです。裸眼視力をさらに向上させたい患者には有用な治療となる。ただし、通常の単焦点レンズの場合は、ピントが一箇所のため、老眼は治らない。

「おかげさまで、熊本県内外を問わず遠方より多くの来年夏、大牟田市に分院を開院される方と連携を取りながら、より多くの患者様に角膜内皮移植術を提供していくければと考えております」と佐藤院長。

す。より質の高い医療を多くの患者様に提供できるよう來年夏には福岡県大牟田市に分院を開院する予定です。患者様ひとりひとりの病状に応じ、最適な医療を提供できる、眼科総合医療を目指して参ります。眼に不具合を感じられた際にはご相談下さい。より見える快適な生活を送っていたくのが私どもの願いです」と佐藤院長は決意を新たにした。

眼 科	平日 9:00~12:00 14:30~17:30 土曜 9:00~12:00 手術月 - 金 午後
内 科	平日 9:00~12:00 14:30~17:30 土曜 9:00~12:00 ※第2・4火・金 16:00~17:30

トとデメリットを理解し、手術を受けることをお勧めする。

最新の「ミニレコード」
「MEL-90」を九州・四国初導入